

津波・高潮

気象庁では、津波による災害の発生が予想される場合に、地震が発生してから約3分後を目途に津波警報(大津波、津波)または津波注意報を発表します。また、高潮・波浪による災害の発生が予想される場合には、高潮・波浪警報または高潮・波浪注意報を発表します。



津波警報・注意報の種類

※大津波警報は特別警報に位置づけられています。

種類	発表基準	発表される津波の高さ		想定される被害と取るべき行動
		数値での発表 (津波の高さ予想の区分)	巨大地震の場合の発表	
大津波警報※	予想される津波の高さが高いところで 3mを超える 場合	10m超 (10m<予想高さ)	巨大	<ul style="list-style-type: none"> ● 木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれます。 ● 沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。
		10m (5m<予想高さ≤10m)		
		5m (3m<予想高さ≤5m)		
津波警報	予想される津波の高さが高いところで 1mを超え、3m以下 の場合	3m (1m<予想高さ≤3m)	高い	<ul style="list-style-type: none"> ● 標高の低いところでは津波が襲い、浸水被害が発生します。人は津波による流れに巻き込まれます。 ● 沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。
津波注意報	予想される津波の高さが高いところで 0.2m以上、1m以下 の場合であり、津波による災害のおそれがある場合	1m (0.2m≤予想高さ≤1m)	(表記しない)	<ul style="list-style-type: none"> ● 海の中では人は速い流れに巻き込まれ、また、養殖いかだが流失し小型船舶が転覆します。 ● 海の中にいる人はただちに海から上がって、海岸から離れてください。

高潮・波浪予報の種類

種類	発表の基準
高潮警報	予想される潮位が、 2.3m以上 である場合
高潮注意報	予想される潮位が、 1.9m以上2.3m未満 である場合
波浪警報	波の高さが、 2.5m以上 である場合
波浪注意報	波の高さが、 1.5m以上2.5m未満 である場合



凡例	指定緊急避難所(市管理)	消防格納庫	市役所	学校	高速道路	0.3m未満の区域
	指定緊急避難所(地域管理)	消防無線	警察署・交番・派出所	郵便局	国道	0.3m~1.0m未満の区域
	指定緊急避難所兼指定緊急避難場所(市管理)		消防署	神社	県道	1.0m~2.0m未満の区域
	指定緊急避難所兼指定緊急避難場所(地域管理)		病院	寺	J R 新幹線	2.0m~5.0m未満の区域

